

## 資料 7

対処方針の変更（案）について



# 対処方針の変更案について（イメージ図）

<small>令和4年5月25日沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部決定 令和4年6月27日適用 沖縄県対処方針</small>	
<b>感染拡大を抑え、医療体制を守り、社会経済活動を継続するための対策期間</b>	
<b>【要請期間】令和4年5月27日（金）～6月23日（木）</b>	
<b>基本的な考え方</b>	<b>感染拡大を抑え、医療体制を守り、安定的な社会経済活動を継続するため、新型コロナウイルス感染症対策特別措置法（以下「法」という。）第24条第9項により県民・事業者等に対して必要な協力を要請するとともに、働きかけを行う。</b> <b>なお、病床のひっ迫が想定される地域がある場合は、「コロナ感染拡大警報」を発出する。</b>
<b>区 域</b>	<b>沖縄県全域</b>
<b>現行対処方針 （23ページ）</b>	

**案1**

・新規陽性者数の減少や医療のひっ迫が一定程度解消されたため、**7月の3連休前までの期間、会食に係る要請等を緩和した内容案**

**（21ページ程度を想定）**

**案2**

・新規陽性者数の減少や医療のひっ迫が一定程度解消されたため、**会食に係る要請等を緩和した内容案**

・これまでの対処方針において**細分化されていた要請項目等を統廃合し、絞り込んだ内容案**

**（6ページ程度を想定）**

- 【記載項目について】**
- ・期間
  - ・コロナ感染拡大警報
  - ・現況
  - ・県の方針
  - ・県民の皆様への要請
    - 外出及び移動に関する要請
    - 基本的な感染防止対策に関する要請
    - 会食（飲食）に関する要請
  - ・来訪者（沖縄への来訪を検討している）の皆様へ往来に関するお願い
  - ・飲食店等への要請
  - ・イベントの開催についての要請
  - ・施設に対する要請（商業施設、集客施設への要請）
  - ・事業者の皆様への要請
    - 事業者・経済界への要請
    - 福祉施設への要請
  - ・各市町村における県と連携した取組の実施
  - ・公共施設等での取り組み
  - ・学校等への要請（その他資料）
  - ・県内の感染・医療体制の状況
  - ・感染拡大を抑え、医療体制を守り、社会経済活動を継続するためのお願い
  - ・今なら県内各所、無料で検査を受けられます！

- 【記載項目について】（想定）**
- ・期間
  - ・現況
  - ・県の方針
  - ・県民の皆様への要請
    - 外出及び移動に関する要請
    - 基本的な感染防止対策に関する要請
    - 会食（飲食）に関する要請
  - ・来訪者（沖縄への来訪を検討している）の皆様へ往来に関するお願い
  - ・飲食店等への要請
  - ・イベントの開催についての要請
  - ・施設に対する要請（商業施設、集客施設への要請）
  - ・事業者の皆様への要請
    - 事業者・経済界への要請
    - 福祉施設への要請
  - ・各市町村における県と連携した取組の実施
  - ・公共施設等での取り組み
  - ・学校等への要請（その他資料）
  - ・県内の感染・医療体制の状況
  - ・感染拡大を抑え、医療体制を守り、社会経済活動を継続するためのお願い

- 【記載項目について】（想定）**
- ・現況
  - ・県の方針及び取り組みについて
  - ・県民の皆様への要請
    - 外出及び移動に関する要請
    - 基本的な感染防止対策に関する要請
    - 会食に関する要請
  - ・来訪者（沖縄への来訪を検討している）の皆様へ往来に関するお願い
  - ・飲食店等への要請
  - ・イベントの開催についての要請
  - ・商業施設、集客施設への要請
  - ・事業者の皆様への要請
  - ・学校等への要請

## 沖縄県対処方針変更案の概要について

対処方針新・旧 主な要請項目	現 行	新 （案１）	新（案２）
全体の特徴	○本島圏域、宮古圏域の病床使用率が高い状況にあり医療のひっ迫が懸念されていたため、県民に対して特に医療体制を守ることを呼びかけた内容 （23スライド）	○新規陽性者数の減少や医療のひっ迫が一定程度解消されたため、7月の三連休の前日までの期間、会食の要請等を緩和した内容（21スライド）	○新規陽性者数の減少や医療のひっ迫が一定程度解消されたため、会食の要請等を緩和した内容（6スライド） ○沖縄県のこれまでの対処方針の要請内容が、細分化されるなど非常に多くの項目があったことから、細かい内容や類似した項目を削除し、要請内容を絞り込んだ。
対策期間の名称 （１ページ）	感染拡大を抑え、医療体制を守り、社会経済活動を継続するための対策期間	変更案：感染の再拡大を防ぎ、社会経済活動を継続するための対策期間 （理由：感染がピーク時から減少し、医療ひっ迫の懸念が和らいでおり、再び感染状況が悪化するのを防ぎつつ、社会経済活動を継続するため）	変更案：沖縄県からの感染防止対策に関するお願い （理由：対策にメリハリをつけるため、対策の名称や期間は定めない。医療のひっ迫等が懸念される状況になった際には、新たな対処方針を定め対策を強化する。）
要請期間 （１ページ）	5/27（金）～6/23(木)	6/24（金）～7/15(金) （理由：7/16以後の対処方針で、海の日（7/18）を含む３連休や夏休みシーズンに合わせた注意喚起をするため、３連休の前日までとした。）	期間は明記しない。6/24から適用する。
方針 （４ページ）	(1)県民に要請する５つの項目 ①医療体制を守る ②高齢者等へ感染を拡げない ③子どもの感染防止対策に取り組む ④移動・会食に関するリスクを回避する ⑤ワクチン接種の加速を図る  (2)感染拡大により医療のひっ迫が急速に進んだ場合、政府に対し、まん延防止等重点措置指定に準じた強い措置の要請の検討に係る記述 (3)コロナ感染拡大警報(5/27～6/9)の発出についての記述	(1)変更案：①を「医療体制の維持に協力する」に変更する （理由：医療ひっ迫の懸念が和らぎ、医療を守る段階から維持する段階に移行したため）  (2)削除（理由：まん延防止等重点措置が、20歳未満を中心とした現在の流行に対して、飲食店に時短営業を強いるほどの大きな効果があるか疑問があるため）  (3)削除（理由：終了した警報の記述を削除するもの）	(1)から(3)までを削除し、以下のとおり変更する。  ・持続的な感染防止対策の定着のため、県民・事業者等に対し引き続き呼びかけを実施する。 ・感染の拡大により、病床使用率が50%を超えるなど医療のひっ迫が懸念される場合は、疫学調査の結果を踏まえつつ、対策を強化する。
外出及び移動 （５ページ）	(1)混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動を控えること。 <u>また、高齢者の方は、同居家族以外の方と会うのを控えること</u> (2)できるだけ同居家族や普段行動を共にしている仲間と行動する (3)子供たちは、学校における活動（授業、部活等）や学習塾等が終わったら、寄り道せずに帰宅する。 (4)県外との往来について、訪問先の感染状況を確認し慎重に検討すること	(1)下線部削除 （理由：警報の間、厳しくした高齢者への要請を緩和するため）  (4)削除（理由：県外の感染状況が、沖縄県と比較して落ち着いているため）	(1)下線部削除（理由：（案１）と同じ）  (2)削除（理由：感染リスクを減らす内容だが、他の感染対策で補うことができるため） (3)削除（理由：感染リスクを減らす内容だが、他の感染対策で補うことができるため） (4)削除（理由：（案１）と同じ）
基本的な感染防止対策に関する要請 （６ページ）	(1)体調不良時の対応について  (2)高齢者、基礎疾患のある方と接する方は、特に感染防止対策を徹底すること (3)感染の広がり不安のある方は、6月以降も無料PCR等検査の延長しますので、受検を検討ください。	(1)追加変更案：不要不急の救急受診を控えるよう文言を追加する。 （理由：救急医療の維持のため） (2)追加変更案：高齢者の次に妊婦を追加する （理由：方針に合わせて文言を修正するもの） (3)変更案：感染の広がり不安のある方は、PCR等検査の受検を検討ください。 （理由：無料期間の削除）	(1)追加変更案：（案１）と同じ  (2)削除（理由：一部の方々に、強く、感染対策を呼びかける内容となっているため） (3)削除（理由：他の要請において、より迅速に結果が判明する医療用の抗原検査キットを活用するよう促しているため）
会食（飲食）に関する要請 （７ページ）	(1)会食は、４人以下・２時間以内で行うこと（対象者全員検査を行った場合は除く）	(1)変更内容：別添のとおり （理由：20歳未満を中心とした現在の流行に効果的な要請なのか、総括情報部で内容の変更を検討した） (2)項目の追加：飲食は黙食を基本とし、会話時はマスクを着用すること （理由：国の基本的対処方針に沿った文言の追加）	(1)変更内容：（案１）と同じ  (2)項目の追加：（案１）と同じ
学校等への要請 （15ページ）	(1)学校行事（遠足や宿泊学習等）は、地域や学校の状況を踏まえて延期又は中止すること  (2)部活動における合宿および練習試合は中止すること	(1)変更案：学校行事を実施する場合は、基本的な感染防止対策を徹底すること （理由：感染がピーク時から一定程度減少したため）  (2)下線部削除（理由：感染が、ピーク時から一定程度減少したため）	(1)変更：（案１）と同じ  (2)削除（理由：感染リスクを減らす内容だが、他の感染対策で補うことができるため）

## 会食に関する協力要請の取り扱いについて（案）

### 現 況

- 人口10万人あたりの新規陽性者数は、5月14日の1018.71をピークに減少しており、6月17日現在で563.19まで改善しているものの、いまだ高い水準にあるほか、直近は下げ止まりの傾向がみられる。
- 年代別で見ると、10代と10歳未満が全体の4割近くを占めている一方で、高齢者の感染者は少ない。
- 他の都道府県と比較し、沖縄の感染状況は最も悪い状況が続いており、その差も非常に大きい。
- 6月17日現在の病床使用率は38.4%（5/15：56.6%）、重症者用病床使用率は11.7%（5/12：31.7%）となっており、ピーク時から一定程度改善している。

### 今後の取り扱い（案）

- 国の基本的対処方針においては、感染拡大の傾向がみられる場合には、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食を避けるよう要請するとしており、沖縄県では1月に20代を中心とした感染拡大の傾向がみられたことから、以降は県民に対して会食を4人以下2時間以内で行うことについての協力要請を継続している。
- 現在の感染状況は、流行の中心が20歳未満となっているほか、入院も高齢者が中心となっている。いずれも飲酒を伴う会食を大人数で行う年齢ではないことから、4人以下、2時間以内の会食については、当初に比べると効果が限定的となっていることが考えられる。
- 沖縄はいまだ感染拡大地域にあるが、会食制限が半年もの間続いていることから、効果的かつ持続可能な対策をメリハリをつけて実施することも重要である。
- これらのことから、夏場の再流行を迎える前に以下の条件を付した上で、認証店に限って、4人以下2時間以内を一旦解除することは可能ではないかと考える。
  - ✓ 会食は、なるべく大人数、長時間の開催を控えること
  - ✓ 深夜遅くまでの飲食等、リスクが高くなる行動を控えること
  - ✓ 大人数での会食を実施する場合はできるだけ検査陰性者で行うこと
  - ✓ できるだけ同居家族やいつも一緒にいる方と行うこと
  - ✓ 少しでも体調に異常があれば参加しない、参加させないこと
- なお、対処方針では、病床のひっ迫が想定される地域がある場合はコロナ拡大警報を発出することが規定されており、警報が発出される地域においては、「4人以下、2時間以内」等の強い呼びかけを速やかに行うこととしたい。





沖縄県ではこれまでの2年間、  
7月の連休後に感染が拡大しています！！



夏の流行拡大を最小限に抑えるため、以下の対策にご協力をお願いします。

### 1. ワクチンを接種しましょう

- コロナ罹患者のうち、70歳以上では5人に1人が入院、20歳未満でも400人に1人が入院しています。

(※)

- ワクチン接種による重症化予防効果が報告されています。
- 夏を迎える前に、ワクチン接種を最新の状態を維持しましょう。

県広域ワクチン接種  
予約はコチラ↓



※沖縄県疫学・統計  
解析委員会資料より

### 3. 適正な救急受診を心がけましょう

- 救急医療の安定確保のため、コロナの検査のみを目的とした救急受診は控えてください。

発熱外来はコチラ↓

- 夜間・休日に子どもの病気対処に困る場合は#8000番への相談をお願いします。



### 2. 健康観察を徹底しましょう

- 日々の検温を行い、健康観察アプリを活用する等、体調管理を徹底しましょう。
- 体調不良時は外出を控えてください。

※特に基礎疾患のある方は、日々の健康観察を徹底し、体調不良時は主治医へ相談してください。

健康観察アプリは  
コチラ↓



### 4. 会食は計画的に行いましょう

- 会食する際は、「感染防止対策認証店」を利用しましょう。

認証店の検索は  
コチラ↓

- ビーチパーティー等、不特定多数での会食後、1週間程度は高齢者等の重症化リスクの高い方と会うのは控えてください。

